

聴覚障害を持つ学生の支援方法と その応用

芝浦工業大学 システム理工学部 電子情報システム学科 除村 健俊(よけむら たけとし)

謝辞:本学、長谷川浩志先生、井上雅裕先生をはじめ、 共同活動いただいている先生方に感謝いたします。



内容

- 1. 担当する授業の状況について
- 2. 聴覚障害を持つ学生の支援方法
- 3. 支援方法のの応用
- 4. 参考資料:
 - 1. Presentation Translatorの 導入と使用方法
 - 2. Microsoft翻訳の導入と使用 方法

: 1. 担当する授業の状況について

- 学部3年生を対象とする選択科目。
- 遠隔授業はZoomを使用し、その中でBreakout Sessionを実施。
- 受講生数:50人強 (聴覚障害を持つ学生:1名)

注:本授業はZoomで実施していますが、 本支援環境はMicrosoft Teamsや Google Classroomなど遠隔授業環境と は独立に使用できます。



SHIBAURA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

2. 聴覚障害を持つ学生の支援方法

2.1 講義における支援方法

PowerPointのアドインソフトであるPresentation translatorを使用し、教師の講義会話文を、

- ZoomのPowerPointの共有 画面に日本語同時通訳文を 表示。
- 聴覚障害のある学生のスマホ に日本語同時通訳文を表示。

Tips: 翻訳精度を上げるには、手持ちマイクやPC内蔵マイクなどではなく、ヘッドセットなどの使用が良いです。



1. ZoomでPowerPointの共有 画面に日本語同時通訳文を表示。

3. スマホに講義の日本語同時通訳文を表示。





2. スマホアプリに

招待コード入力、

または、QRコー

ドをスキャンする。



聴覚障害を持つ学生の支援方法

2.2 Breakout sessionにおける支援方法

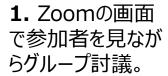
- チームのメンバーはスマホに Microsoft翻訳のアプリを導入する。
- 各メンバーはMicrosoft翻訳というア プリに話すことで、会話文をメンバー 全員で共有し議論を進める。

学生からの感謝メールの一部:

いままでより、より充実した議論が できたと思います. 学生に Microsoft翻訳を使うという提案 をしてくださり、ありがとうございます.

2. チームの学生は スマホアプリのマイク ボタンを押しながら 発話。









3. 聴覚障害のある学生の

スマホに他の学生の発話の

日本語同時通訳文を表示。



3.1 多国籍チームから構成される国際PBLへの応用

Microsoft翻訳アプリは日本語⇒日本語の同時通訳だけでなく、日本語⇒英語など多くの言語に同時通訳が可能です。日本からは日本語で話し、海外学生のスマホには英語や現地語で表示。海外学生は英語や現地語で話し、日本人学生は日本語で読めます。このため、海外の学生を含むPBLで多言語間の同時通訳に使用できます。

3.3 議事録の作成

Presentation Translatorには同時翻訳をファイルに記録する機能があります。発話時刻と翻訳文です。この機能を使うと、同時通訳の記録を残すことはももちろん、会議やチームでの議論に使用すると議事録も作成できます。

3.2 授業や講演における同時通訳

Presentation Translatorは日本語⇒英語などの言語の同時通訳ができます。このため、少数の留学生のいるクラスでは、ZoomのPowerPointの共有画面に同時翻訳の英語表示をして講義できる。PowerPointのPresentation Translatorが動いていれば、PowerPoint以外の画面を共有しても、スマホには同時通訳が表示される。

3.4 テレビや会議での手話通訳の代用

この仕組みを使うと手話通訳の代用としても使用可能です。



参考資料-1: Presentation Translatorの導入と使用方法

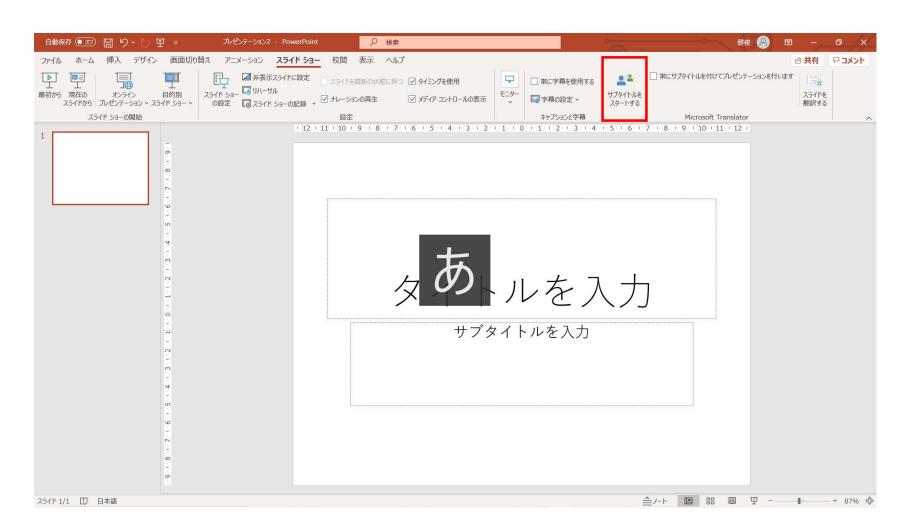
1. 下記サイトからPresentation Translator をダウンロードし、 インストールする。

Presentation Translator

https://www.microsoft.com/jajp/translator/apps/presentation-translator/

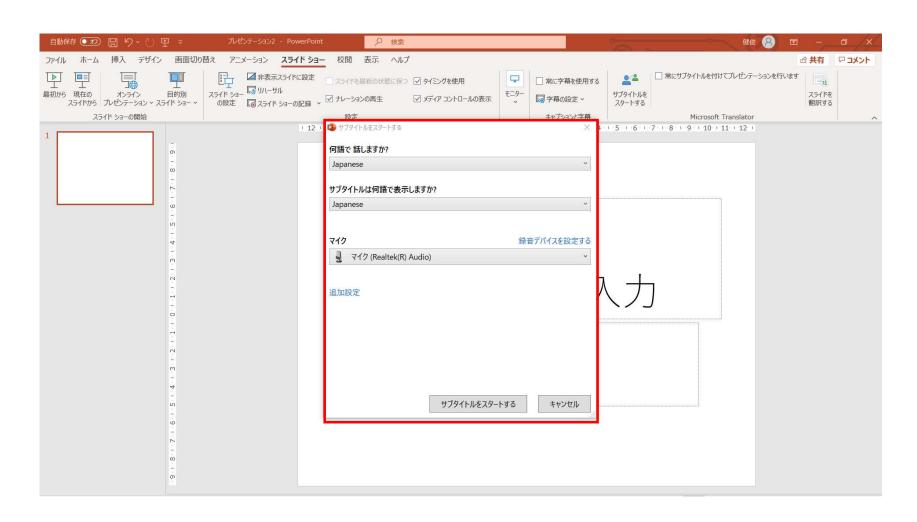


2. PowerPointのメニューに「サブタイトルをスタートする」というメニューが現れるので、クリックする。



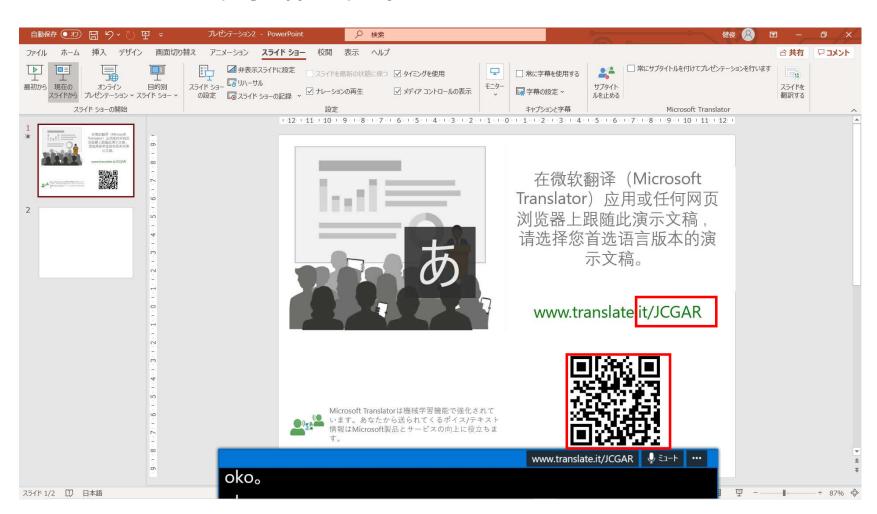


3. 翻訳する言語のメニューが現れるので、言語を選択し、サブタイトルをスタートする、のボタンを押す。





PowerPointの1ページ目に下記のようなスライドが自動的に挿入される。聴覚障害のある学生にチャットを使って、Microsoft翻訳に招待コードを入力するように依頼する。 (画面で招待コードはJCGAR) または、QRコードのスキャンを依頼する。Microsoft翻訳の使い方は参考資料-2を参照)



SHIBAURA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

. PowerPointを全画面表示にして講義を始める。翻訳文は画面下に表示される。(設定により上にも表示できる。)また、学生は手元のスマホで翻訳文を読むことができる。 この方法で、日本語の講義や講演を英語に同時通訳し表示させることもできる。





参考資料-2: Microsoft 翻訳の導入と使用方法

聴覚障害のある学生がブレークアウトセッションに参加する場合に、Microsoft翻訳を使用してください。

- 1. 自分のスマホにMicrosoft翻訳をインストールする。
- 2. 次ページの手順で会話する。



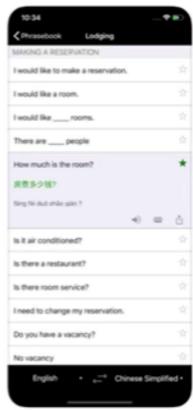
Microsoft 翻訳

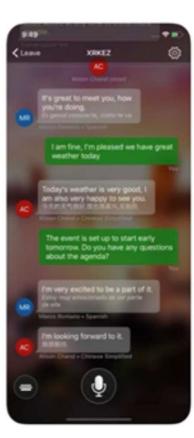
仕事効率化













リーダーのやること



1. 赤のボタンを押す。



2. 赤のボタンを押す。



3. 赤のボタンを押す。



4. メンバーに コードを伝える。ま たはQRコードをを 示しスキャンしても らう。

5. 赤のボタンを押す。

注:多言語翻訳の設定方法

手墳3で、自分が話し翻訳 を見たい言語を選択する。 例えば、自分が英語で話し、 英語の翻訳を見たいときは英 語を選択する。相手が日本語 を選択している場合、話した英 語が、相手のスマホには同時 日本語翻訳が表示される。

メンバーのやること



1. 赤のボタンを押す。



2. リーダーからの招待コード の入力、またはQRコードをス キャンし、参加ボタンを押す。



3. 赤のボタンを押す。



4. 赤のボタンを押すと、マイクのアイコン が緑色になり、参加者全員に翻訳文が 表示される。